



協会から国への要望、粘り強く！！

～給付金改定、介護職のストーマケア研修など～

公益社団法人日本オストミー協会（JOA 本部）では、従来から単独で中央省庁への要望活動を実施するとともに、毎年、加盟団体の社会福祉法人日本身体障害者団体連合会（日身連）が実施する要望活動にオストマイと共通の要望を追加して提出しています。

これに対して、国から日身連を通して回答が寄せられますが、懸案事項については毎年ほぼ同じ内容の回答で大きな進展が見られません。

オストミー協会からの要望は、主にストーマ装具類の給付金の基準額とイレオストミー（回腸人工肛門）の給付金額の引き上げ、介護職対象のストーマケア研修の推進、災害対策などです。

これらの要望に対する国の回答は、ほとんどが実施主体の都道府県や市町村に任せるとの消極姿勢が目立ちます。（最新の回答は2～3ページ参照）

協会では、今後もねばり強く要望を続けて行くとしていますが、やはり各支部が地域の都道府県、市町村にひとつ一つ具体的に要望していかなければ実現は困難と思われまます。

兵庫県支部でも、県、市町に直接要望を提出するとともに、議会、医療機関、装具メーカー、販売店などにも支援を呼びかけ、全国の動向に取り残されないよう活動を進めなければなりません。

会員の皆さま方も、地元の市町、議会に直接改善を求めていただければ大きな力になります。ぜひともご協力をお願いします。（文責：高橋宣光）

【国への主な要望（2011～2023年度）】

- ◎ストーマ装具類の給付基準額の改定：
- ◎イレオストミー（回腸人工肛門）の給付金の増額
- ◎介護職対象のストーマケア研修の推進
- ◎災害時における装具供給協定の締結推進
- ◎オストマイの入浴拒否に対する対策

も く じ

国への要望、粘り強く～最新回答から……………	(1)	もくれんの会ご案内……………	(9)
これからの行事予定／相談室のご案内……………	(4)	若いオストマイ交流会（報告）……………	(10)
一泊研修会のご案内……………	(6)	北播磨・丹波地区研修懇談会（報告）……………	(12)
国・県・市町への要望を立憲民主党に提出……………	(7)	新入会員の紹介／装具お譲りします……………	(15)
訪問看護師・介護職のストーマケア研修……………	(7)	会員通信／「お元気ですか」……………	(16)
立憲民主党への要望書（内容）……………	(8)	活動記録・編集後記……………	(20)



兵庫県支部 ホームページ（新URL） <https://ostomyhyogo.com/>

旧URL (<http://www.ostomy.jp/hyogo/>) は9月末で休止します。

協会(JOA)の主な要望に対する国の最新回答

日本オストミー協会（本部）では、2000年（平成12年）ごろから協会独自または日身連（日本身体障害者団体連合会）を通じて国に様々な要望を提出してきましたが、これまでオストメイト対応トイレが義務化されて全国的に普及したのを除いて、各要望に対する国の回答は毎年ほぼ同じ内容で推移しています。

そこで、主な要望に対する最新の回答を本部会報から抜粋して記載しますが、回答の背景に見えるのは、自立支援法が改定され福祉施策の実施主体が市町村に移ってから、市町村にお任せの消極的な姿勢が目立ちます。

このため、各要望はそれぞれお住いの市町村、あるいは都道府県にも強く求めているかなければなりません。

◎ストーマ装具類の給付金基準額の増額（平成23年～28年度、令和3年、5年度要望）

- ・障害者総合支援法の地域生活支援事業に位置付ける日常生活用具給付等事業は、実施主体である各市町村がその地域の特性や利用者の状況を踏まえ、柔軟な形態で効果的な事業が実施できる仕組みになっており、厚生労働省は告示にて用具の要件、用途のみを定めています。
- ・当該事業において、給付対象とする品目の基準額等の制度の運用に必要な事項については、実施主体であるお住いの市町村にご相談いただきますようお願いいたします。（令和5年度回答）

◎イレオストミー（回腸人工肛門）の給付金基準額の増額（平成29年～令和1年、4年度要望）

- ・障害者総合支援法に基づく日常生活用具給付等事業については、実施主体である各市町村が自ら創意工夫し、実情に応じて柔軟な形態で効果的な事業が可能な仕組みとなっており、品目、給付対象者、基準額等の詳細は、市町村が定めています。
- ・このため、厚生労働省では、各市町村において障害のある方のニーズを把握してうえで適切な給付が行われるよう、障害福祉関係主管課長会議などを通じて周知徹底に努めているところです。
- ・従いまして、ご要望のストーマ装具の交付基準額については、お住いの市町村と相談していただきますようお願いいたします。（令和4年度回答）

◎ストーマ装具ケア用品の消費税非課税化（平成28年度、令和2年、5年度要望）

- ・消費税非課税の対象となる身体障害者用物品については、身体障害者の使用に供するための特殊な性状、構造又は機能を有する物品であって、厚生労働大臣が財務大臣と協議して指定されているところです。
- ・ストーマ装具についてはこの定義に合致し、身体障害者用物品とされていますが、剥離剤などについては、一般消耗品との区別がつきにくく、当該定義に合致する理屈が乏しいなどの理由から対象外となっておりますのでご理解ください。（令和5年度回答）

◎ストーマ造設後の障害認定時期を6か月後でなく手術日とする（平成28年度要望）

- ・（前略）年金額の改定については、年金機能強化法により「障害の程度が増進したことが明らかである場合は一年を待たずに改定請求できる」と改正されました。（平成26年4月施行）
- ・その具体的な場合について、平成25年度に開催された「障害年金の額改定請求に関する検討会」において日本オストミー協会からもご意見を承り、検討を進めた結果、新膀胱は永続的な利用であるため手術日において額改定請求ができるが、人工肛門や尿路変更は一時的利用に止まる場合もあり、一定期間待たないと判断できないため、人工肛門を使用した状態及び尿路の変更を行った状態が6月を超えて継続している場合に限り、一年を待たずに価格改定請求ができるとされたところです。
- ・人工肛門や尿路変更について障害年金を新規に認定する場合、従来は手術日に障害を認定していましたが、額改定請求における医学的な判断は、新規の認定も同様であると考えられ、「障害年金の認定（腎疾患による障害）に関する専門家会合」での検討及びパブリックコメントの手続きを経て、新規の認定についても障害認定時期を手術日から6月を経過した日としたものです。（平成27年6月施行）

◎医療費控除申請時の装具使用証明の簡素化（令和元年、5年度要望）

- ・腹部に排泄のためのストーマ（人工肛門・人工膀胱）を造設した方については、ストーマ造設手術後、内臓器の一部が体外に露出した状態となり、適切なストーマケアを受けずに放置された場合、ストーマ部分の細胞の壊死、細菌感染、ヘルニア等の合併症を併発することが多いことから、入院中のみでなく、退院後も継続してストーマケアに係る治療を受ける必要があります。
- ・このような観点も踏まえ、厚生労働省において当該治療上、適切なストーマ用装具を消耗品として使用することが必要不可欠である場合に医療費控除の対象と定めており、ストーマケアに係る治療を行っている医師が記載したストーマ用装具使用証明書が必要となっています。
- ・今回のご要望については、まずはストーマ用装具の医療費控除の申請手続等にかかる実態を把握してまいりたいと考えています。（令和5年度回答）

◎介護職対象のストーマケア研修の推進・制度化（平成23年、25年、29年～令和4年度要望）

- ・ストーマケアの実施は医行為に該当する場合もあることから、介護職員が行うべき業務として研修に位置付けることについては慎重な議論が必要であると認識しております。
- ・一方で、令和3年度障害者総合福祉推進事業において障害福祉サービスにおける介護職員による喀痰吸引等の実施状況及び医療的ケアのニーズに関する調査研究を実施しており、医行為として認められている特定行為以外の医療的ケアニーズとして、介護職員によるストーマケアのニーズが存在することは認識しております。
- ・介護職員による適切なケアの提供を行うための検討に当たっては、こうした調査研究についても適切に活用してまいりたいと考えています。（令和4年度回答）

◎災害時における装具供給協定の締結推進（平成24年度、令和2年～3年度要望）

- ・災害発生時において、オストメイトの方々をはじめ、障害のある方が安心して避難生活を送れるようにすることは非常に重要であると考えます。
- ・厚生労働省では、関係団体が実施する被災されたストーマ保有者に対するストーマ装具の無料提供や相談窓口の設置などの支援について、自治体を通じて各避難所へ周知を図るなどの関係団体と連携した対応に進めてまいります。
- ・引き続き、オストメイトの方々安心して避難生活を送れるよう関係団体や自治体と連携して参ります。（令和2年度回答）

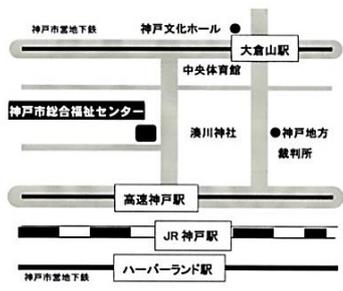
◎オストメイトの入浴拒否に対する対策（平成26～29年度要望）

- ・オストメイトに関する施策については地域生活支援事業中の「日常生活用具給付等事業」やオストメイト（人工肛門・人工膀胱造設者）社会適応訓練事業において、地域の実情に応じて柔軟に実施している。
- ・市町村が実施主体である日常生活用具給付事業は、障害者等の日常生活がより円滑に行われるための用具を給付または貸与する事業であり、「排泄管理支援用具」としてストーマ装具を給付している例があると承知している。
- ・また、都道府県が実施主体である「オストメイト社会適応訓練事業」は、オストメイトに対してストーマ用装具に関することや社会生活に関することを講習する事業であり、例えば内容の一つとして入浴する際の衛生的に保つための装具装着の留意点等を扱う例があると承知している。
- ・オストメイトの入浴拒否について、「平成27年度全国生活衛生・食品安全関係主管課長会議」において、営業者への指導についての配慮要請を行うとともに、公益社団法人日本オストミー協会が作成したリーフレットを厚生労働省HP（ホームページ）に掲載し、正しい情報の発信に努めているところである。今後も同会議等の機会を活用し、改めて各都道府県等や浴場業界に促して参りたい。（平成29年度回答）

（文責：高橋直光）

これからの行事予定

(WOCNは皮膚・排泄ケア認定看護師/㊟はサポート参加)

行事/日時	会場/講師	担当・確認事項
<p>ウロ・イレ 合同相談会 9月22日(日) 13:30~16:30</p>	<p>・会場: 神戸市立総合福祉センター 4階第5会議室 ・講師: 明和病院 森知佐子 WOCN</p>	
<p>一泊研修懇談会 10月8日(火) ~9日(水)</p>	<p>・集合: 10月8日(火)午後3時 ・場所: JR 姫路駅 南ロータリー ・宿泊先: いこいの宿「赤穂ハイツ」 ・参加費: 15,000円(当日徴収) ・問い合わせ: 090-4295-4957(高橋)</p>	<p>赤穂ハイツ</p> <p>・赤穂市尾崎向山2470-64 ・0791-48-8935 (詳細は8ページ参照)</p>
<p>淡路地区 研修相談会 10月27日(日) 13:30~16:30</p>	<p>・会場: 洲本市市民交流センター 会議室 AB 洲本市宇原1788-1 0799-24-4450 ・講師: 県立淡路医療センター 小西祿子 WOCN ※対象の方は同封のはがきで出欠、近況を お知らせください</p>	 <p>洲本インターチェンジから国道経由車で5分 青雲橋から国道経由車で5分</p>
<p>もくれんの会 11月2日(土) 11:30~14:30</p>	<p>・集合: 11:15 阪急宝塚駅改札口 ・会場: 和食・懐石「宝塚がんこ苑」 宝塚市栄町3-3-15 050-5485-3297 ・会費: 3,500円(予定) (詳細は9ページに案内)</p>	
<p>但馬地区 研修相談会 11月24日(日) 13:30~16:30</p>	<p>・会場: 公立八鹿病院 研修ルーム (養父市八鹿町八鹿1878-1 079-662-5555) ・講師: 公立八鹿病院 岩本房子 WOCN ※対象の方は同封のはがきで出欠、近況を お知らせください</p>	
<p>冬期中央講演会 12月8日(日) 13:30~16:30</p>	<p>・会場: 神戸市立総合福祉センター 4階第5会議室 ・講師(1) 明和病院 外科医長 中島隆善先生 ・講師(2) 神戸市立中央市民病院 甲斐田博子 WOCN</p>	

〈相談室のご案内〉 (無料)

皮膚・排泄ケア認定看護師 (WOCN) による個別相談の【**ストーマ相談室**】とオストメイト同士が日常生活の悩みなどを話し合う【**よろず相談室**】を下記日程で開催します。(Zoom も併設) 相談はいずれも無料、予約もありません。



【神戸相談室】 午後1時～4時 ※会場のモイヤン店は 12:00～13:00 昼休みのため入口閉鎖。

ストーマ相談 (奇数月第3火曜日)				よろず相談 (毎週金曜日)				
9月	17日	尾坂ひかり	神戸労災病院	13日	20日	27日		
10月	(なし)			4日	11日	18日	25日	
11月	19日	清水弘美	神戸百年記念病院	1日	8日	15日	22日	29日
12月	(なし)			6日	13日	20日	※27日は年末休み	
1月	21日	東 祐子	神戸市立中央市民病院	10日	17日	24日	31日	

- ★会場：兵庫県支部相談室 (ミヤノ健康ショップ・モイヤン 2階) =巻末の支部案内図参照
神戸市中央区楠町5丁目4-8 TEL/FAX 078-371-1830
- ★よろず相談はオンライン併用で開設します (Zoom ミーティング ID:816 1848 3062 パスコード:971686)
- ★支部事務所は、奇数月第3火曜日と毎週金曜日の午後以外は、原則として不在となっています。

【姫路相談室】 午後1時～4時

ストーマ相談&よろず相談 (奇数月第2金曜日)			
9月	13日	中瀬睦子	高砂市民病院
11月	8日	岡田久美	姫路中央病院
1月	10日	山本佳子	県立がんセンター

★会場：ミヤノ健康ショップ・モイヤン姫路店
姫路市三左衛門堀西の町7番地
☎079-283-2061

【阪神相談室】 午後1時～4時

ストーマ相談&よろず相談 (偶数月第2木曜日)			
10月	10日	當座康弘	市立伊丹病院
12月	12日	喜村美和	尼崎総合医療センター
2月	13日	上木麻希	宝塚市立病院

★会場：プレラにしのみや (西宮市中央公民館)
※10月は403号室、12、2月の部屋番号は当日1階に掲示
西宮市高松町4-8 ☎0798-67-1567

◆お問い合わせは、電話/FAX:078-371-1830 (事務局) まで。

❖ (公社) 日本オストミー協会 兵庫県支部 「一泊研修懇談会」のご案内❖

「瀬戸内海を眼下！赤穂の宿」

去年に続く一泊研修懇談会です！！皆さんと一緒に温泉に浸かって
秋の夜長を心行くまで語り合ってください。
ご家族連れも歓迎です。多くの皆さんの参加をお待ちしております。

- ❖ 日 時 令和6年10月8日(火)～9日(水) ※雨天決行
(当日15:00 JR姫路駅南ロータリーに集合。送迎バスで会場へ)
- ❖ 会場 いこいの宿「赤穂ハイツ」
赤穂市尾崎向山2470-64 0791-48-8935
- ❖ 募集目標 20～30名(下記要領でお申し込みください)
- ❖ 参加費 お一人15,000円(当日、会場で徴収します)
- ❖ 日 程 9日 16:00 チェックイン～温泉入浴
18:30 研修会(活動報告)～懇親会
10日 7:00～8:00 朝食
10:00～12:00 チェックアウト
(ご希望が10人以上あればJR姫路駅までバス送り)

●参加申し込み：FAX またはメール、電話で下記までお申し込み下さい。

支部事務所：078-371-1830(FAX) e-mail：ostomy2019@outlook.jp

担当：高橋 090-4295-4957 e-mail：tsenko16@gmail.com

(お名前、ご住所、ご連絡先、会員or非会員、ストーマ種類などお聞かせ下さい)

●申し込み締め切り **2024年9月30日(月)**

●次の方は、お申し込み時にお知らせください。

- ①個室をご希望の方 (追加料金が必要) ※原則和室・4人部屋、エレベータあり。
- ②食事アレルギーの方(種類) ③車いすご利用の方 ほか

●お願い ①身体障害者手帳、健康保険証を必ずお持ち下さい。

②持病のある方は、服用されている薬、器具等をお忘れないように・・・。

●車で来られる方 山陽自動車道赤穂ICから約15分

●近隣の観光スポット (解散後、自由行動・・・)

- ①赤穂城跡 ②大石神社 ③県立赤穂海浜公園 ④赤穂市立海洋科学館「塩の国」



国・県・市町への要望を立憲民主党などに支援要請

兵庫県支部では、本紙冒頭に報告している国、県、市町への要望について議会、政党各派の支援を求めて活動していますが、7月19日（金）に神戸市教育会館で開かれた立憲民主党兵庫県総支部連合会の政策要望意見交換会に出席して2件の要望を提出、支援をお願いしました。

要望は、①日常生活用具給付等事業における排泄管理支援用具に関するお願い ②介護職のストーマケア研修の制度化に関するお願いで、いずれも国、県、市町に対する要望です。

交換会には、同党所属の国会議員、県会議員、市会議員10人と支部から川村支部長ら6人が出席、協会が取り組んでいる各種の要望について説明したうえ、上記2件を重点要望しました。

同党によりますと、例年この時期に県内各団体の要望を集約して党本部にあげ、全国的な課題として国会で取り上げてもらうなど進展が期待されます。（8～9ページに要望内容）

兵庫県支部では、このほかにも関心を寄せている他党の県議、市議にも支援をお願いしています。

（報告：古川秀範）



【立憲民主党の政策意見交換会（神戸市教育会館）】

神戸大学で訪問看護師・介護職対象のストーマケア基礎研修

神戸大学と兵庫県の連携事業として実施されている訪問看護師・介護職を対象とした「ストーマケア基礎研修」が、7月20日（土）午後神戸大学医学部地域医療活性化センターで開かれました。

この研修は、神戸大学の「エキスパートメディカルスタッフ育成プログラム」の排泄医療コースとして、2018年から県と連携して実施しているもので、コロナ禍のWEB研修を含め、今年で6回目になります。

当日は、県内で活動している訪問看護師や介護職29名が受講。まず皮膚・排泄ケア認定看護師（WOCN）から「ストーマってなに？」と題して約1時間にわたってストーマケアに関する基礎講義を受けました。

その後、実際にストーマ装具を使って装具交換の実習を行いました。装具を触るのは初めての人もあり、WOCNの指導を受けながら覚束ない手つきで面板に穴を開けていました。

続いて「これって異常？」と題してWOCNからスキントラブルや合併症の対処法について説明を受けました。

3時間の研修を終えて、受講者にはJSSCR（日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会）の受講証が渡されました。

介護職対象のストーマケア研修は、兵庫県内では西播磨リハビリテーションセンターや各地域の医療機関で自主的に実施されていますが、WOCN個人によるボランティアが多く経済的負担も重いことから、県や国に制度化を求めて要望活動を続けています。

全国の一部支部では、実施主体とされる都道府県の事業委託を受けている例もあり、兵庫県でも連携事業として委託を受けられないか、検討しています。

（報告：門川栄子）



【ストーマケア基礎研修（神戸大学医学部）】



中央市民病院泌尿器科部長の山崎先生、支部顧問医に就任

長年支部顧問医としてお世話になった神戸市立医療センター中央市民病院泌尿器科部長の川喜田睦司先生の後任の山崎俊成先生に新たに支部顧問医ご就任をお願いして承諾いただきました。

立憲民主党兵庫県連政策要望・意見交換会での要望

要望1. 介護職のストーマケア研修の制度化に関するお願い

オストメイトが高齢により、在宅で寝たきりになったり、ストーマ装具の交換が自分でできなくなったとき、家族以外に頼れるのは在宅介護の介護職や訪問看護師しかありません。しかし、ストーマ装具の交換は、従来医師法に規定する「医行為」と解釈されてきたため、医療従事者以外には出来ないとされてきました。

これについて、日本オストミー協会では、平成23年6月に「ストーマおよびその周辺の状態が安定している場合等、専門的な管理が必要とされていない場合は原則として医行為には該当しない」との見解を厚生労働省に求め、同省は医事課長見解でようやくこれを認めました。その前提として「業として実施する者は一定の研修や訓練が行われること」との条件を付しました。

これを受けて、オストミー協会では、日本ストーマリハビリテーション学会(JSSCR)と連携して介護職等の研修への取り組みを始めましたが、経済的、物理的に負担が大きくなかなか進展しない状況です。

また、日身連(社会福祉法人日本身体障害者連合会)を通じて所轄省庁に、「介護士へのストーマ研修については、制度的に、全国同一内容で実施してほしい」という要望を、2011年以降2023年にかけて約7回要望を上げています。しかし、所轄省庁の回答は、『介護職員初任研修は、各都道府県が実施しており、具体的な研修内容については、地域の実情に応じ、実施主体が決定する。』との繰り返しであり進展していないのが現状です。オストメイトの高齢化に伴い、介護士によるストーマケアの要望が増大しているが、介護士研修は、JSSCR学会会員のボランティア活動として実施しているのが現状であることから、介護士へのストーマケア研修については、制度的に、全国同一内容で実施して頂くようお願いいたします。

(1)国へのお願い

厚生労働省は、「業として実施する者は一定の研修や訓練が行われること」との条件を付しましたので、各都道府県において、ストーマケア研修が、安定的に全国同一内容で実施することを制度化して頂きたい。

(2)県へのお願い

過去2011年から2023年に掛けて、約7回の要望を所轄省庁には行っているが、所轄省庁の回答は、『介護職員初任研修は、各都道府県が実施しており、具体的な研修内容については、地域の実情に応じ、実施主体が決定する。』との繰り返しであり進展していないのが現状です。実施主体である、都道府県にはボランティア活動ではなく、制度として都道府県が支援して頂くことを切にお願い致します。

(3)各市町村へのお願い

前述の様に、国や県にお願いしている内容を、市町村でも支援して頂ける事をお願い致します。

要望2. 日常生活用具給付等事業における排泄管理支援用具に関するお願い

私たち排泄機能に障害のあるオストメイト(人工肛門・人工膀胱造設者)にとって、ストーマ用具や関連用品は生きていくためにはなくてはならない必需品です。これを経済的に補償して頂く給付金支援事業はオストメイトの生活の支えとなっています。しかし、この給付金の基準額が約30年間にわたって全国の約84%の市町村が据え置きされている一方、排泄管理支援用具・用品の価格が約3割以上高騰しているためオストメイトの負担が増えています。さらなるインフレなどを懸念し、買い控えにより装具の適切な交換日数を伸ばさざるを得ず、皮膚障害やトラブル、合併症になる方も少なくありません。そこで、下記の通り、国、県、市町に対して給付基準額の改善措置をお願いする次第です。(資料1、2)

(1)国へのお願い

給付金の費用負担にあつては、国が100分の50以内、都道府県及び市町村が100分の25以内とされていますが、国の予算により不足分を市町が負担しなければならない場合があります。このため国におかれましては、県および市町村への助成状況を見直し、給付基準額の改善していただくようお願いいたします。

(2) 県へのお願い

国へのお願いにありますよう、都道府県の負担率は100分の25以内とされていますが、国の予算により不足分を市町が負担しなければならない場合があります。このため、県におかれましては、市町村への助成状況を見直し、給付基準額を改善していただくようお願いいたします。

(資料3)

(3) 各市町村へのお願い

給付金の基準額改定の判断をされるのは各市町村です。オストメイトの経済的負担の実態をご理解の上、下表の通り不足分を解消すべき適正な上乗せをお願いいたします。(資料4、5)

種 別	現 行 (最低)	不足額 (平均)	希望金額
消化器系ストーマ装具	8,600 円	4,280 円	13,000 円
尿路系ストーマ装具	11,300 円	3,670 円	15,000 円

(4) 添付資料

資料1：給付の歴史・経緯

資料2：公益社団法人日本オストミー協会調査による給付金の平均不足額

資料3：兵庫県内市町別の給付金基準額

資料4：全国で消化器系が1万円を越える自治体

資料5：全国の政令指定都市・中核都市の給付金額の現状

以上

もくれんの会(女性オストメイトの会)ご案内

- ◆日 時：11月2日(土) 11:30~14:30
- ◆集 合：11時15分 阪急電鉄宝塚駅 改札口
- ◆会 場：和食・懐石「宝塚がんこ苑」 宝塚市栄町3-3-15 050-5485-3297
- ◆会 費：3,500円(予定) ※当日会場で申し受けます。
- ◆申し込み先：兵庫県支部事務局
 (メール) ostomy2019@outlook.jp
 (FAX) 078-371-1830
 (携 帯) 090-5135-6944 (村上)
- ◆申し込み締め切り：10月3日(木)
- ◆お願い：食物アレルギーの方はお申し込みの際にお知らせください。



◆協会のお手伝いして下さるボランティアさん募集!!

協会の事務局では、会報の発送、相談室の受け付け、会員名簿の整理、会計管理などのお手伝いをして下さるボランティアの方を求めています。パソコンやネットに通じておられる方は大歓迎です。会員・非会員を問いません。ご支援ください。

【お問い合わせ】兵庫県支部事務局 ostomy2019@outlook.jp まで



日ごろから災害に備えよう！！

若いオストメイト交流会in神戸

現役世代（20歳代-50歳代）のオストメイトを対象にした「若いオストメイト交流会」が6月23日（日）神戸市立総合福祉センターで開かれました。

交流会には、兵庫県支部をはじめ大阪、京都両支部や愛知県などからの仲間と装具販売店の係員も含めあわせて21名が参加しました。

はじめに神戸市立医療センター中央市民病院の皮膚排泄ケア認定看護師・大川亜弥さんから「災害時の対応」についてお話いただきました。この中で大川WOCNは「2000年代に入り自然災害は増えており防災の三助である自助、共助、公助の考えに基づき行動する。ストーマ装具など必需品は防災袋と一緒にに入れて保管しておく。保管は一カ所だけでなく分散保管に心掛けるよう」呼びかけられました。

その後、男女のグループに分かれて懇談、それぞれ日常生活での不安や知恵を出し合い、大川WOCNやほかの参加者から助言・指導を受けていました。

大川WOCNの講演は次の通りです。

◎講演 「災害時の対応」神戸市立医療センター中

中央市民病院皮膚排泄ケア認定看護師
大川亜弥さん

◆災害（さいがい、英語：Disaster）とは

- ・自然現象や人為的な原因によって、人命や社会生活に被害が生じる事態を指す。
- ・「災害」と呼ばれるのは、人間に影響を及ぼす事態に限られる。
- ・洪水や土砂崩れが発生しても、そこにだれも住んでいなければ被害や損失を受ける者は出ないため、それは災害とは呼ばない。
- ・「災害」という用語は多くの場合、自然現象に起因する自然災害（天災）を指すが、人為的な原因による事故や事件（人災）も災害に含むことがある。通常は、人間生活が破壊されて何らかの援助を必要とする程の規模のものを指し、それに満たない規模の人災は除かれる。

◆ここ最近の災害

- ・2000年代に入り阪神・淡路大震災、東日本地震・大津波をはじめ、豪雨・災害など自然災害が激増している。

◆災害対策で重要なこと

- ・自助：自分自身の身を守る 共助：地域で協力して助け合う 公助：行政の支援
- ・必要な備えとは：食料、飲料、生活必需品などの備蓄（3日分～1週間分）
- ・食料、飲料は「ローリングストック」を！！

ローリングストックとは、備蓄（ストック）している食料を賞味期限が切れる前に定期的に消費し、その都度買い足して備える（ローリング）方法のこと



◆オストメイトの災害対策

【ストーマ用品】

- 装具・アクセサリーなど(1か月分)
 - * 事前にカットしておくとい
- 剥離剤/水のいらぬ洗剤
- ウェットティッシュ・ガーゼ
- ごみ袋/はさみ



【分散保管】

- 自宅だけでなく、親戚や友人宅、職場などに備蓄しておく
- 市町村によっては役所にストーマ保有者の備蓄を預かるシステムがある
- 帰宅困難時に備えて外出時に装具を携帯する (2枚程度)
- 自宅の1階だけでなく、2階にも置いておく
- 拭き取り洗剤 (水のいらぬ洗剤) =左図
- ストーマ携帯用カード/オストメイトカードを用意 =右図

拭き取り洗剤 (水のいらぬ洗剤)

ストーマ携帯用カード/オストメイトカード

関連情報: 日本オストミー協会 電話番号: 03-5679-7881 FAX: 03-5679-7882 公式サイト: www.jwoc.or.jp		ストーマ携帯用カード 氏名 生年月日 血液型 性別 緊急連絡先: <input type="checkbox"/> 氏名 (姓順) 通院医療機関		自分のこと
日本創傷・オストミー・失禁管理学会 発行		ストーマ装具 製品名 注文番号 手帳番号		ストーマ用品のこと
ストーマの種別 <input type="checkbox"/> 大腸の人工肛門 (コロストミー) <input type="checkbox"/> 小腸の人工肛門 (イレオストミー) <input type="checkbox"/> 人工膀胱 (ウロストミー)		購入店名 電話番号		お店のこと

◆災害に遭遇したら・・・

- オストメイトであることを伝える
- ストーマ用品の供給ストーマケアの場所の確保などが受けられるように動く
- 災害時のストーマ用品の入手 (下表)

- 1. 緊急時ストーマ用品無料提供**
緊急時 (災害発生時から約1か月間) において、ストーマ用品を無料提供。
- 2. ストーマ用品提供対象者**
災害救助適用の市町村内被災ストーマ保有者で、家屋の倒壊等によってストーマ用品の持出しや入手が困難なストーマ保有者、並びに入手が困難な避難所、病院等の施設等。
- 3. ストーマ用品の受け取り方法**
原則として被災地内のストーマ用品取扱店に依頼し、在庫の中からできる限りのストーマ用品を対象となるストーマ保有者や施設等へ提供。

注意

- 自分が**使用しているストーマ装具を把握**しておく
* ストーマ携帯用カードの活用
- **使用中のストーマ装具が支給されるとは限らない**
- 発災時に供給されるストーマ装具は**面板のカット**が必要になる可能性がある
* プレカット装具のユーザーは面板カット方法を取得しておく

引用: ストーマ用品セーフティネット連絡会 災害時対応の手引
参考: JWOC学会 皮膚・排泄ケア領域における災害対策ガイドブック

◆まとめ

- 近年、災害は増加しており、いつ・どこで遭遇するかわからないため災害対策が重要である
- 災害対策で重要なことは「自助」であり、備えが重要である
- オストメイトの災害対策としてストーマ用品の備蓄とオストメイトカードの準備は必須である
- ストーマ用品は自宅での備蓄以外に分散保管も重要である
- オストメイトであることを避難所スタッフに伝え、ストーマ用品やケアする場所の確保ができるようにする
- ストーマ用品は1か月分備蓄し、非常用持ちだし袋には2週間分準備しておく
- 1年に1度は備蓄しているストーマ用品の点検と新しいものへの交換を行う

(報告: 古川秀範)

「老後の不安」について学ぶ

北播磨・丹波地区研修懇談会

北播磨地区と丹波地区合同の研修懇談会が7月21日（日）西脇市市民交流施設『オリナス』で開催されました。会場には、会員・家族と非会員、世話役の幹事のほか、講師の皮膚・排泄ケア認定看護師（WOCN）、販売店合わせて28名が参加しました。

懇談会は由良副支部長、宇高幹事の進行で始められ、まず講師をお願いした西脇市立西脇病院の山本直美 WOCN から「老後の不安」についてお話して頂きました。

講演の後、全員が自己紹介をし、その中で出された疑問などには山本 WOCN からお答え頂きました。

約20分の休憩時には、ほとんどの方が販売店の装具展示を見に行かれていましたが、中には何十年と同じ型の装具を使い続けておられる方がおられ、新しい装具や周辺製品の説明を熱心に聞かれていました。



【北播磨・丹波地区研修懇談会(西脇市)】

この後、男女のグループと乳児の親子さんの3つのグループに分かれて懇談、交流を行いました。

このうち女性グループでは、「ガスがたまるので食べ物ほどの様に注意すればいいのか?」「25年位同じ装具を使っている方がおられる。是非ストーマ外来にいくべき!」「装具の単品系と2品系のメリットやデメリットは?」「いろいろな疑問があればオストミー協会を利用すべき」など。また、男性グループでは「90歳を越えられた方が自分で装具交換をされ、訪問看護なども定期的に使うなど前向きな生活をされている。老後の不安を克服されているお手本の様な方」「病気の治療の副作用を乗り越えていくには、何かをやり遂げたい!」という強い意志が重要」など。このほか、乳児の親子さんは「ストーマの認識」「友達との接し方」など今後想定される問題をあげておられました。

懇談には、サポート参加の中垣茜（県立丹波医療センター）、藤原有里（ささやま医療センター）、高橋桂子（三田市民病院）の3名のWOCNさんにも加わって頂き、丁寧な助言、指導を頂きました。

山本 WOCN の講演は次の通りです。

（報告：古川秀範）

◆「老後の不安について」 西脇市立西脇病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 山本直美さん

◎退院後1年間に起こりうる問題

- ・身体面：①晩期合併症 ②排尿／性機能障害 ③転移・再発 ④加齢変化
- ・精神面：①ストーマ受容 ②身体像の変化 ③ストレス
- ・経済面：①ストーマ用品などの必要経費 ②収入減
- ・社会面：①労働 ②環境 ③保険・医療・介護・福祉制度

◎オストメイトの3つの不安

- ①外出時の不安 ②災害時の不安 ③老後の不安

◎老後の不安

- ①自分で装具の交換ができなくなる…45%



②周りに交換を頼める人がいなくなる…16%

- ❖誰にも頼れなくなったときの装具交換について、相談先、依頼先がわからないなど、不安を抱えている人が多いということは、切実な問題であり、協会が取り組んでいる3つの不安解消のうちの1つでもあります。
- ❖「老後の不安」について、介護関係や地域社会との連携を図りながら、さらに力を入れていくべきだと考えます。同時に、突然装具交換ができなくなることを想定し、その日のためにオストメイト自らの自助努力が大切なことをもっと啓発していく必要があります。

◎ストーマケアの指導

①ストーマケアにおけるキーパーソンの存在意義

患者さんが疾患や障害をめぐる問題に対応するためには、情報を共有し、共に考えていける重要他者（家族またはそれに代わる重要他者）としてのキーパーソンの存在が欠かせないと考えています

②ストーマケア指導の対象者

- 優先度1…家族：配偶者、親子（義理親子）、兄妹、孫
- 優先度2…訪問看護師、デイサービス看護師、施設看護師、転院先の病院看護師など

③ストーマケア指導内容（主に病棟看護師が行う）

- ・ストーマ装具交換手技：必要物品、ケア手順
- ・ストーマのある生活指導ストーマ装具の申請方法
- ・身体障害者手帳（永久ストーマのみ）申請方法
- ・ストーマ外来について

④ソーシャルサポート

- ・個人を取り巻く人（家族を含む友人、同僚、専門家など）から得られるさまざまな援助のことで、ストレス発生を緩和させる動きがある
- ・オストメイトが社会に適応していくためには、ソーシャルサポートは重要な役割を果たすことを理解している

⑤ストーマケアにおける多職種連携

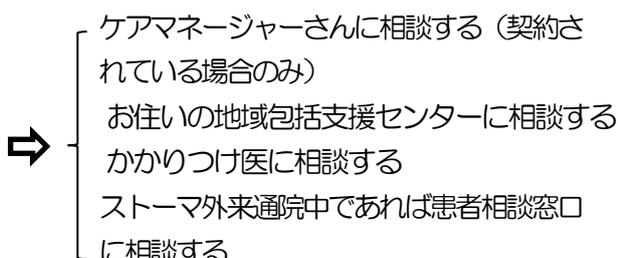
- ・ストーマケアにおける多職種によるチームアプローチ個別的なストーマケアをすすめていくために必要不可欠
- ・ストーマケアのチーム医療に期待される効果
 - ➡患者のQOLの向上、患者のエンパワメントの促進、セルフケアの早期確立、早期社会復帰、継続ケア、合併症の予防と早期対処

◎ストーマケアが突然できなくなる！！あなたは？

- 第1候補者…家族：配偶者、親子（義理親子）、兄妹、孫
- 第2候補者…訪問看護師、デイサービス看護師、施設看護師、転院先の病院看護師など

❖あなた・介護者が、ストーマケアが突然できなくなる前に

- ・ストーマケア協力者あり：家族：配偶者、親子（義理親子）、兄妹、孫➡ストーマケア指導を受けていただきます（毎日・週3回・週2回＋適宜相談）
- ・ストーマケア協力者なしの場合：



❖地域包括支援センターについて（図1参照）

地域包括支援センターは、地域の高齢者の総合相談、権利擁護や地域の支援体制づくり、介護予防の必要な援助などを行い、高齢者の保健医療の向上及び福祉の

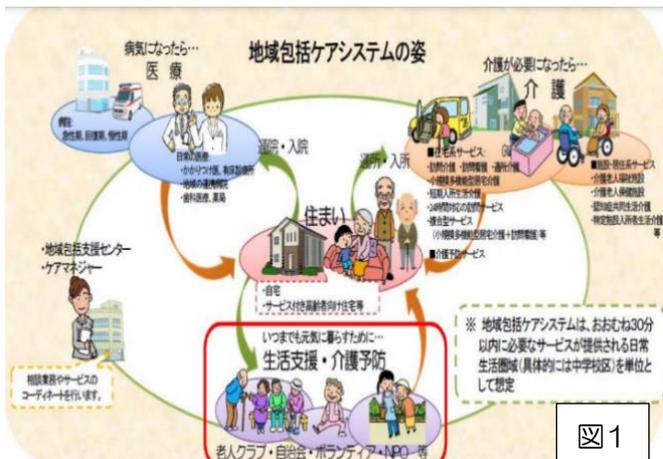


図1

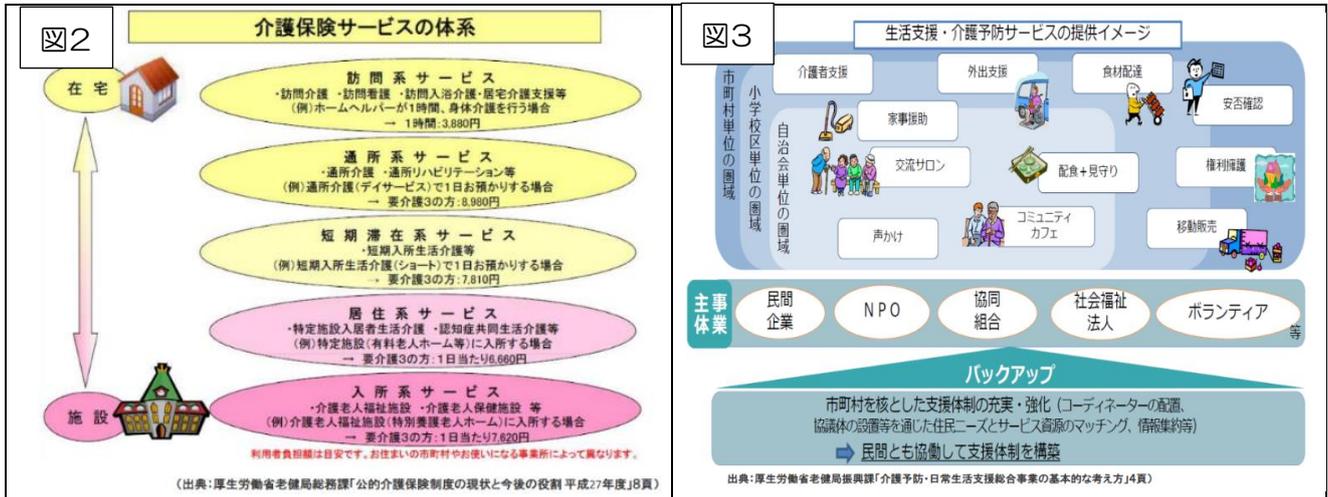
増進を包括的に支援することを目的とし、地域包括ケア実現に向けた中核的な機関として市町村が設置しています。

◆介護保険サービスについて (図2参照)

◆家族介護者支援について

世帯が抱える課題が多様化する中、高齢者が住み慣れた地域で安心した暮らしを続けていくためには、介護を必要とする高齢者のみならず、家族介護者も含めて社会全体で支えていくことが必要です。このため、自治体における家族介護者を支えていくための必要な取組を推進しています。

◎住み慣れた地域で自分らしい暮らし、生き方を人生の最期まで続けることができるために



【参加者の感想から】

- ・いろいろな情報が聞けて本当によかったと思います。これからもいろいろな会に参加出来たらうれしいと思います。まだまだ試行錯誤の連続ですので、今後もよろしくお願いします。老後のことは、また考えていかなければと思いますが、目の前のことに精一杯なもので。(60代、女性、コロ、会員、丹波、会報で知った)
- ・サンプルをいろいろ頂けて、よかった。(60代、女性、コロ、会員、丹波、会報と協会からの案内ハガキで知った)
- ・有意義なお話を聞かせて頂き、安心して暮らせそうです。私よりもっと大変な生活をされて居る方がおられることを、知りました。(90代、男性、コロ、会員、丹波、会報で知った)



サポート参加の3WOCNさん



装具の展示コーナーは人だかり

(報告: 古川秀範)

新しい仲間です。よろしく！！



～新入会員のご紹介～

入会月	お名前	おところ	ひとこと □ は年齢・ストーマの種別・術後年数・原因疾患
6月	吉元鳩美子さん	川西市	【90歳・人工肛門・18年・直腸がん】 一度退会しましたが、やっぱり協会がよくて戻ってきました。ストーマは大丈夫なのですが、食道がんの後遺症か、食事が思うようにできなくて弱っています。また皆さんとお話したいです。
	A・Uさん (女性)	西宮市	【72歳・人工肛門・1年1ヵ月・S状結腸がん／腸閉塞】 大腸カメラの検査のため入院して数日後いきなり手術となり、3日後にICUを出て初めてストーマに気づきました。看護師さんのお世話で手帳もすぐに受けられ西宮のストーマ相談にも参加しました。
	伊藤末子さん	西宮市	【84歳・人工肛門・1年・直腸がん】 4年間便の通じが悪く器具で出しもらっていましたが、ダメになったので手術してストーマを着けました。術後は訪問看護師さんのお世話になり、グランドゴルフ、太極拳、日舞に励んでいます。
	T・Nさん (女性)	北 区	【78歳・人工膀胱・1年3ヵ月・膀胱がん】 血尿から受診、膀胱がんと診断され手術（回腸導管）。抗がん剤治療で免疫が低下しましたが今は元気になりました。趣味のカメラ、書道を楽しんでいます。同じような方のお話しが聞きたいです。

ストーマ装具をお譲りします(無料)

サイズが合わなくなったり種類を変更されるなどして不要になったストーマ装具類を支部事務所でお預かりしています。お入用の方は下記「お問い合わせ」までご連絡下さい。お送りする場合は送料をご負担願います。

お問い合わせ:078-371-1830 (支部事務所 FAX)

No.	メーカー名	品番	品名及び仕様	使用期限	数量
①	アルケア	16991	イレファイン 14～29mm	2028.06	4
				2028.02	2
18737		セルケア1・Uc Uc-32 27～31mm	2028.06	5	
16602		ユーケア2・Fc Fc-M25 21～24mm	2026.08	4	
④		17761	ユーケア2・Tdf Tdf-M 300～150mm	2027.02	2
⑤	ホリスター	7737	アダプト はくり剤スプレー 得楽タイプ 50mL	2025.04	2
⑥		78501	泡つるりん	2026.10	2
⑦	ダンサック	902-35/10	ノバライフ1 クローズ 55×70mm(35mm)	2027.11	6
⑧		983-30	ノバライフ1 フィットマキシ 肌色(あんしん窓) 30mm	2028.09	1
⑨	コンバテック	175791	アクティブライスユリナパウチ透明 16mm	2025.03	11
⑩	3M	TP1-L50	キャビロン(皮膚用リムーバー) 50mL	2025.06	4
⑪	NIPRO	27-009	閉鎖式導尿バック ユニクローズバック UB-20 2000	2026.06	1

会員通信・みんなの広場

「会員さん、増えてほしいな…」

神戸市北区 岡那のり子(73歳) ～事務所へのお便りから～

暑中お見舞い申し上げます。

猛暑の日々、役員の皆様ご苦勞様でございます。会報届きました。

入会させて頂いて25年くらいになりますが、最近は何事にもあまり参加できなくてすみません。

昨年5月に3度目の大腸がんになり、半年間抗がん剤を服用しました。お陰様でいまは元気に過ごしております。8月の中ごろに内視鏡の検査を受けます。

私は、2006年(平成18年)9月に最初の直腸がんになりストーマを造設しました。

協会にはその年の12月に入会しました。神戸新聞の情報欄を見て協会があるのを知りました。

同じ人たちのお話が聞きたかったのです。

はじめのうちは、体験懇談会やストーマ相談会に度々参加させていただきました。

そのうちに2回目の大腸がんになり、体調も良くないので協会の行事にはなかなか参加できなくなりました。

このたびの会報には、会員さんが減って大変のように載っていました。協会を知らない人が多いと思いますので、何か知らせる方法がないでしょうか。

私のように新聞で知って入会する人もあると思います。神戸新聞だけでなく他の新聞にも載せてもらったらどうでしょうか。そのほか、地域の市や町の広報紙に載せてもらったら、多くの人が見られると思います。何とか会員さんが増えてほしいです。私の考えです。よろしく願います。

まだまだ暑い日が続きますので、皆様ご自愛ください。

(令和6年盛夏)

【参考】支部の広報メディアは、①支部会報 ②支部ホームページ ③神戸新聞(からだページ)
④神戸市広報誌 ⑤兵身協WEBページ ⑥各市広報紙 などです。

会員だより

お元気ですか…



◆7月21日 北播磨・丹波地区研修懇談会の返信はがきから(★は出席回答・☆は欠席回答)

★まだ1年弱なので知らないことやびっくりすることが多く、今回皆さんの体験談や処理の仕方等教えて頂いたら嬉しいです。よろしく願います。(丹波市・森田ひろ子さん)

★初めての参加です。よろしく願います。(丹波市・永井悦子さん)

☆腰椎の圧迫骨折により外出が困難なため殆んど出歩くことが出来ません。ストーマケアでは不自由なこととはなく今まで順調に経過しております。(三木市・中原裕征さん)

☆暑さで体調を崩しております。暑さが続きそうなので今回欠席します。皆様によろしく。(丹波市・中川利行さん)

☆いつもお世話になりましてありがとうございます。お陰様で元気で過ごしております。都合により欠席いたします。よろしく願います。(西脇市・藤原ミュキさん)

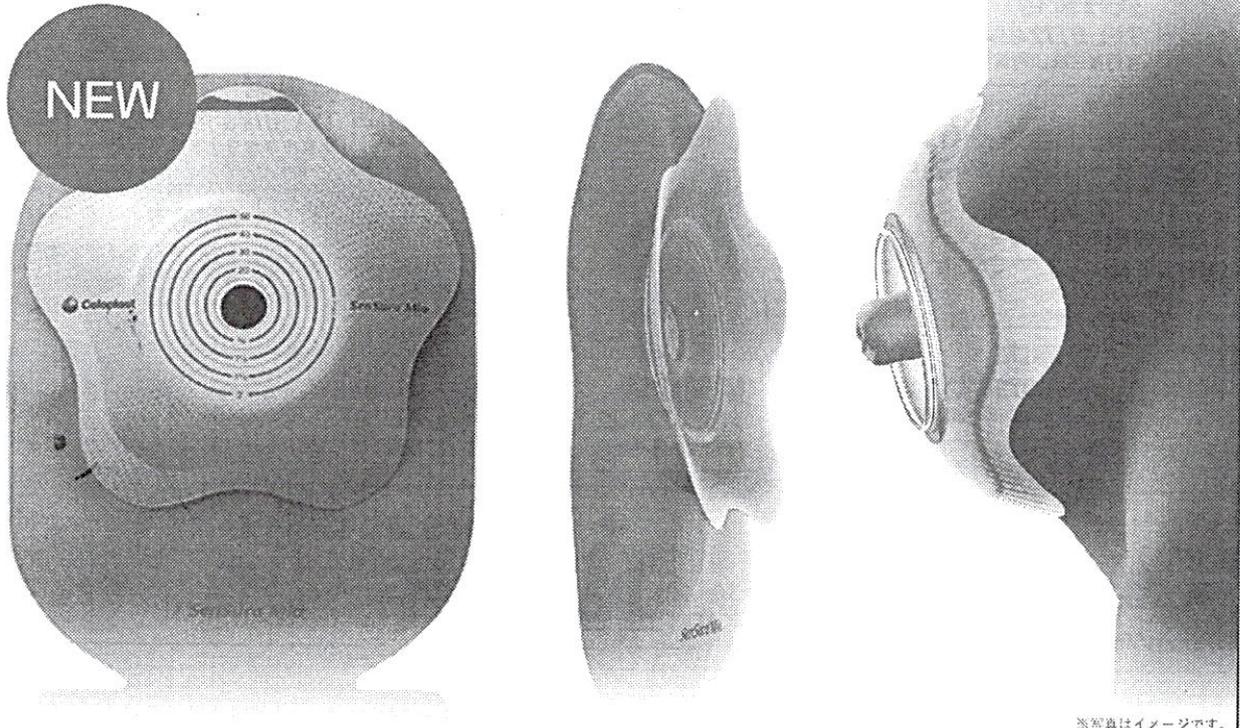
☆6月末に北播磨総合医療センターに1週間入院しました。体調不良につき今回欠席致します。皆様の健康を祈ります。(小野市・西尾弘さん)

☆相変わらず脱出は続いておりますが諦めてケアしています。今後もよろしく願います。(丹波市・田野和幸さん)

☆両足手術のため歩行が困難で欠席いたします。(丹波市・東浦和代さん)

丸みには丸みのある
センシュラ ミオ コンケーブ

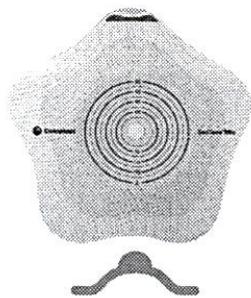
SenSura[®]Mio Concave



写真真はイメージです。

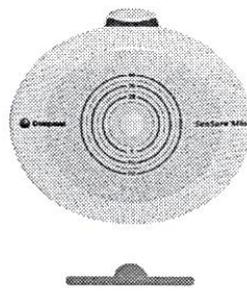
ふくらみやヘルニアなど、お腹の丸み部分に密着するように
 特別に設計された新しい凹面型装具

さまざまな腹壁に合わせた「センシュラ ミオ シリーズ」



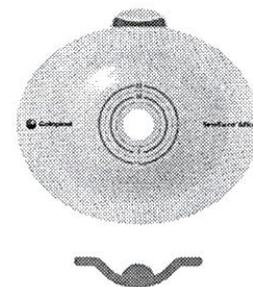
ふくらんでいる腹壁

SenSura[®]Mio Concave



平らな腹壁

SenSura[®]Mio



へこんでいる腹壁

SenSura[®]Mio Convex

ストーマケアを8店舗で支える 北近畿最大のネットワーク

京丹後店
TEL.0772-69-5533
京丹後市峰山町高貫 35

岩滝店
TEL.0772-46-4644
与摩郡与摩野町字男山 474-2

舞鶴店
TEL.0773-76-8666
舞鶴市字東谷小学浜田 1580

豊岡店
TEL.0796-26-3544
豊岡市戸牧字長刀 269-9

綾部店
TEL.0773-40-1700
綾部市曾野町大塚 79-1

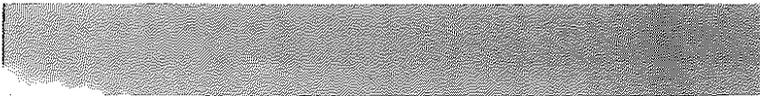
柏原店
TEL.0795-72-2080
丹波市柏原町小南字出口 47-1

福知山店
TEL.0773-22-1123
福知山市榑尾新町 2-88

亀岡店
TEL.0771-56-9666
亀岡市横町 38

と の
株式会社 石坪
<https://ishitsubo.co.jp>

石坪は全店にオストメイト設備を
設置しています。
安心してお立ち寄りください!!



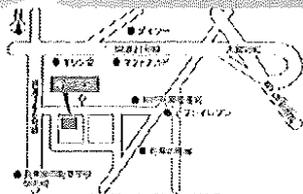
医療を支える企業としての
使命感を忘れずに



ご注文・ご質問は下記にご連絡下さい

☎0120-939-581

石黒メディカルシステム株式会社
ヘルスケア営業部 ストーマ事業室



神戸支店 〒651-2113 神戸市西区伊川谷町有瀬977-1

www.alcare.co.jp

for Best Care **ALCARE**

デオファイン® 潤滑消臭剤

Deofine Lubricating Deodorant

ストーマ装具用潤滑消臭剤
Lubricating Deodorant for Ostomates

潤滑×消臭＋使いやすさで、
より快適なストーマケアをサポート。

便の排出をスムーズにする潤滑性、便処理時の臭いの拡散を抑える消臭性、
簡単に使用できる操作性。多くのオストメイトに対応可能な潤滑消臭剤です。



スムーズな「潤滑性」と
すみやかな「消臭性」で
快適なストーマケアをサポート。

潤滑性

高い潤滑性で、ストーマ袋に便が付着しにくく、
短時間で便を排出できます。

消臭性

化学的消臭と感覚的消臭の相乗効果で、
便臭をすみやかに消臭します。

使いやすさ

高齢者でも簡単に使用できることを考えたボトル設計、
携帯可能なハンディーなど、オストメイトの快適な毎日をサポートします。



アルケア株式会社

東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19F 〒130-0013
TEL.03-5611-7800(代表) FAX.03-5611-7825

お問い合わせ：コールセンター

フリーダイヤル **0120-770-863**

土・日・祝日を除く
午前9：00～午後5：00

ミヤノ 健康ショップ モイヤン

ストーマ用装具・福祉・介護用品の販売・レンタル・
住宅改修など取り扱っております。

どうぞお気軽にお立寄りください。

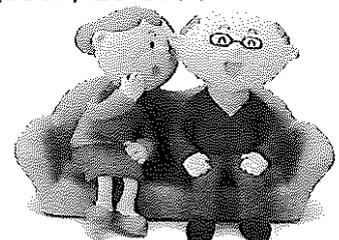
- | | | |
|---------|----------------|--------------------|
| モイヤン神戸店 | 神戸市中央区楠町5丁目4-8 | TEL (078) 371-2130 |
| モイヤン姫路店 | 姫路市三左衛門堀西の町7番地 | TEL (079) 283-2061 |
| モイヤン阪神店 | 尼崎市水堂町3丁目15-14 | TEL (06) 6434-5711 |
| モイヤン大阪店 | 大阪市福島区吉野5-5-8 | TEL (06) 6468-2220 |
| モイヤン鳥取店 | 鳥取市秋里1356 | TEL (0857) 26-6771 |



健康と科学に奉仕する

宮野医療器株式会社

宮野医療器 モイヤン



支部の活動記録

7/5	7 月幹事会	11 名
	7 月号会報発送	11 名
7/12	姫路ストーマ相談室	4 名
7/16	神戸ストーマ相談室	3 名
7/21	北播磨・丹波地区研修懇談会	28 名
8/2	8 月幹事会	11 名
8/8	阪神ストーマ相談会	5 名
8/25	神戸地区研修相談会	27 名

編集後記

- ❖ 梅雨の豪雨禍から命の危険のある猛暑、南海トラフ系地震に猛烈台風。今夏も自然災害に次々見舞われました。9 月は防災月間です。
- ❖ 豪雨も炎天も地球の温暖化がもたらした異常気象ということは誰でも知っていますが、これを改善しようという身近な行動には結びついていません。
- ❖ 熱中症にならないように「我慢せずエアコンをかけて！」と夏中呼び掛けがありました。エアコンを使えば電気の消費量が増えます。この電力確保のため化石燃料による発電で温暖化に拍車がかからないか心配です。
- ❖ 脱炭素で温暖化にストップをかける、治山・治水を柱とする総合的な防災対策を国あげて進める！この二つが災害国ニッポンの急務の課題です。
- ❖ 周辺国の力による現状変更、防衛費を際限なく増やしていますが、防災費はどうでしょう。今年度の防衛関係予算は 8 兆 9,000 億円、これに対し防災関係予算は 6 兆 2,000 億円とされています。
- ❖ 国の安全保障はもちろん重要課題ですが、紛争は武力でなく外交努力の積み重ね、人間の知恵で防ぐことは可能です。しかし、自然災害は人知で防ぐことはできません。対策にお金をかけるべきです。
- ❖ 防災月間をお決まりの訓練で済まらず、国の防災対策を問い直して、同じ悲劇を繰り返さないための具体策を求めていかなければなりません。(よ)

♥ ご寄付御礼 ♥

下記の方からご寄付を頂戴しました。
ご厚志まことにありがとうございました。

浦岡靖彦さん(姫路市)

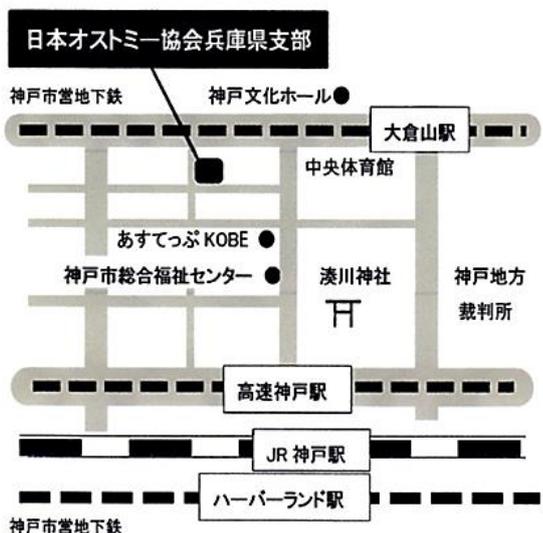
8月31日現在の会員数 278名

(3月末現在 286名)

◎入会 10名

◎退会 18名

(死亡 10名/自己都合ほか8名)



公益社団法人

日本オストミー協会兵庫県支部

TEL/FAX 078-371-1830

〒650-0017 神戸市中央区楠町 5-4-8

宮野医療器株式会社本社ビル 2F

(HP) <https://ostomyhyougo.com/>

e-mail ostomy2019@outlook.jp

発行所

障害者団体定期刊行物協会

〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷 3-1-17

ヴェルドゥーラ祖師谷 102 号室

頒価 100 円 (会費を含む)

